

Ⅱ 卒業後の状況調査

1 中学校

[Ⅱ-1-1表] 主要指標の推移

区分	卒業者 総数	主要指標の推移											就職者 総数 (E+F)			
		A 高等学校等進学者		B 専修学校 (高等課程) 進学者	C 専修学校 (一般課程)等 入学者		D 公共職業 能力開発 施設等 入学者	E 就職者	左記以外 の者	不詳・ 死亡 の者	Aのうち 他府県 への 進学者 (再掲)	F A、B、C、Dのうち 就職している者(再掲)				
		うち 通信制課程 を除く	専修学校 (一般課程)		各種学校	Aのうち						Bのうち		Cのうち	Dのうち	
平成 25 年3月	83,617	82,050	80,083	398	82	69	12	339	664	3	2,622	21	-	-	-	360
26	85,560	83,807	81,724	487	69	75	14	401	705	2	3,001	16	1	-	-	418
27	83,664	82,146	80,014	402	66	90	4	358	593	5	2,851	11	-	-	-	369
28	82,869	81,497	79,149	328	79	83	7	267	599	9	2,917	19	-	-	-	286
平成 29 年3月	81,618	80,406	78,093	342	66	53	5	263	481	2	3,004	14	-	-	-	277
男	42,028	41,327	40,076	183	34	19	5	200	258	2	2,017	13	-	-	-	213
女	39,590	39,079	38,017	159	32	34	-	63	223	-	987	1	-	-	-	64
国立	439	439	439	-	-	-	-	-	-	-	31	-	-	-	-	-
公立	73,926	72,755	70,487	330	63	51	5	262	459	1	2,848	14	-	-	-	276
私立	7,253	7,212	7,167	12	3	2	-	1	22	1	125	-	-	-	-	1

(注) 1 「A 高等学校等進学者」とは、高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校への進学者である。
また、進学し、かつ就職した者を含んでいる。
2 「E 就職者」は、就職のみした者を計上している。A～Dのうち就職している者は、再掲欄Fに計上している。

(1) 卒業者総数

- ア 卒業者総数は81,618人で、前年より1,251人(対前年△1.5%)減少している。
- イ 設置者別では、国立439人(構成比0.5%)、公立73,926人(同90.6%)、私立7,253人(同8.9%)で、前年より国立は1人増加、公立は923人減少、私立は329人減少している。
- ウ 男女別では、男子42,028人(構成比51.5%)、女子39,590人(同48.5%)で、前年より男子は237人減少、女子は1,014人減少している。
- エ 状況別内訳は、高等学校等進学者80,406人(構成比98.5%)、専修学校(高等課程)進学者342人(同0.4%)、専修学校(一般課程)等入学者119人(同0.1%)、公共職業能力開発施設等入学者5人(同0.0%)、就職者263人(同0.3%)、左記以外の者481人(同0.6%)、不詳・死亡の者2人(同0.0%)である。

[Ⅱ-1-1表・統計表80]

(2) 高等学校等進学者

- ア 高等学校等進学者数は80,406人で、前年より1,091人(対前年△1.3%)減少している。
- イ 設置者別では、国立439人(構成比0.5%)、公立72,755人(同90.5%)、私立7,212人(同9.0%)で、前年より国立は1人増加、公立は748人減少、私立は344人減少している。
- ウ 男女別では、男子41,327人(構成比51.4%)、女子39,079人(同48.6%)で、前年より男子は192人減少、女子は899人減少している。
- エ 高等学校等進学者数の内訳は、高等学校の全日制課程76,509人(構成比95.2%)、定時制課程706人(同0.9%)、通信制課程2,313人(同2.9%)、高等専門学校249人(同0.3%)、特別支援学校高等部629人(同0.8%)である。
- オ 他府県に所在する高等学校への進学者は3,004人で、前年より87人(対前年3.0%)増加しており、高等学校等進学者数の3.7%を占めている。

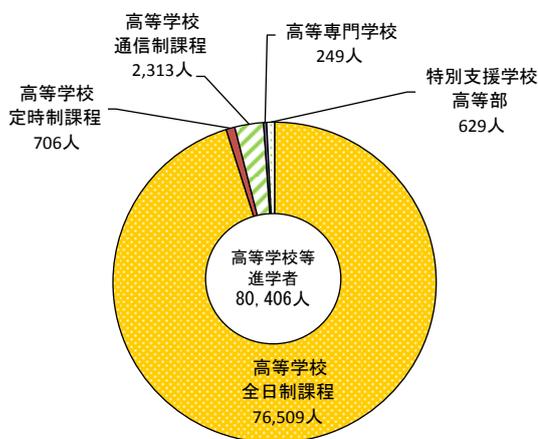
[Ⅱ-1-1表・Ⅱ-1-2表・Ⅱ-1-1図・統計表80]

[Ⅱ-1-2表]

高等学校等進学者数の内訳

区分	高等学校等進学者	高等学校						中等教育学校後期課程全日制	高等専門学校	特別支援学校高等部			
		全日制			定時制						通信制		
		対前年増減率	対前年増減率	対前年増減率	対前年増減率	対前年増減率	対前年増減率				対前年増減率	対前年増減率	
平成 25 年3月	人	人	%	人	%	人	%	人	人	人			
25	82,050	77,821	0.3	1,400	△3.4	1,967	15.2	-	224	638			
26	83,807	79,372	2.0	1,447	3.4	2,083	5.9	2	249	654			
27	82,146	78,189	△1.5	879	△39.3	2,132	2.4	2	256	688			
28	81,497	77,541	△0.8	772	△12.2	2,348	10.1	-	242	594			
29	80,406	76,509	△1.3	706	△8.5	2,313	△1.5	-	249	629			

[Ⅱ-1-1図] 進学先の内訳



(3) 高等学校等進学率

ア 高等学校等進学率は98.5%で、前年より0.2ポイント上昇している。

また、通信制課程を除いた進学率は95.7%で、前年より0.2ポイント上昇している。

イ 男女別では、男子98.3%、女子98.7%で、前年より男子は0.1ポイント上昇、女子は0.3ポイント上昇している。

ウ 都道府県別では、新潟県99.6%、石川県・山形県99.5%、岩手県99.4%の順である。

なお、大阪府は98.5%で、全国36番目となっており、全国平均の98.8%を0.3ポイント下回っている。

[Ⅱ-1-3表・付表-6]

[Ⅱ-1-3表]

高等学校等進学率・卒業者に占める就職者の割合

区分	大阪府									全国								
	進学率 (進学者/卒業者総数)						卒業者に占める 就職者の割合 (就職者総数/卒業者総数)			進学率 (進学者/卒業者総数)						卒業者に占める 就職者の割合 (就職者総数/卒業者総数)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
平成 25 年3月	%																	
25	98.1	97.9	98.3	95.8	95.5	96.1	0.4	0.6	0.2	98.4	98.1	98.7	96.5	96.2	96.9	0.4	0.6	0.2
26	98.0	97.8	98.1	95.5	95.3	95.8	0.5	0.7	0.3	98.4	98.1	98.7	96.5	96.1	96.9	0.4	0.6	0.2
27	98.2	98.1	98.3	95.6	95.5	95.8	0.4	0.6	0.2	98.5	98.3	98.8	96.6	96.2	96.9	0.4	0.6	0.1
28	98.3	98.2	98.5	95.5	95.2	95.8	0.3	0.5	0.2	98.7	98.5	99.0	96.6	96.3	96.9	0.3	0.5	0.1
29	98.5	98.3	98.7	95.7	95.4	96.0	0.3	0.5	0.2	98.8	98.6	99.0	96.4	96.1	96.8	0.3	0.4	0.1

(4) 専修学校(高等課程)進学者

専修学校(高等課程)進学者は342人で、前年より14人(対前年4.3%)増加している。

[Ⅱ-1-1表]

(5) 専修学校(一般課程)等入学者

ア 専修学校(一般課程)等入学者は119人で、前年より43人(対前年△26.5%)減少している。

イ 入学者の内訳は、専修学校(一般課程)66人で、各種学校53人である。

[Ⅱ-1-1表]

(6) 公共職業能力開発施設等入学者

公共職業能力開発施設等入学者は5人で、前年より2人(対前年△28.6%)減少している。

[Ⅱ-1-1表]

(7) 就職者総数

ア 就職者総数は277人で、前年より9人(対前年△3.1%)減少している。

なお、就職者総数の内訳は、就職者263人、高等学校等進学者のうち就職している者14人である。

イ 男女別では、男子213人(構成比76.9%)、女子64人(同23.1%)で、前年より男子は3人増加、女子は12人減少している。

ウ 就職者総数のうち、大阪府内就職者数は247人(構成比89.2%)、大阪府外就職者数は30人(同10.8%)である。

エ 就職者総数の産業別内訳は、第1次産業は4人(構成比1.4%)、第2次産業は106人(同38.3%)、第3次産業は124人(同44.8%)、左記以外のものは43人(同15.5%)である。

[Ⅱ-1-1表・統計表80・83]

(8) 卒業者に占める就職者の割合

ア 卒業者に占める就職者の割合は0.3%で、過去最低である。

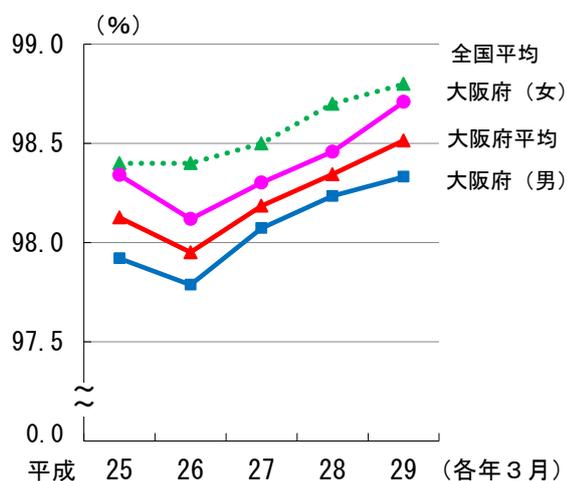
イ 男女別では、男子0.5%、女子0.2%で、ともに前年と同程度である。

ウ 都道府県別では、香川県0.8%、愛媛県・沖縄県0.7%の順である。

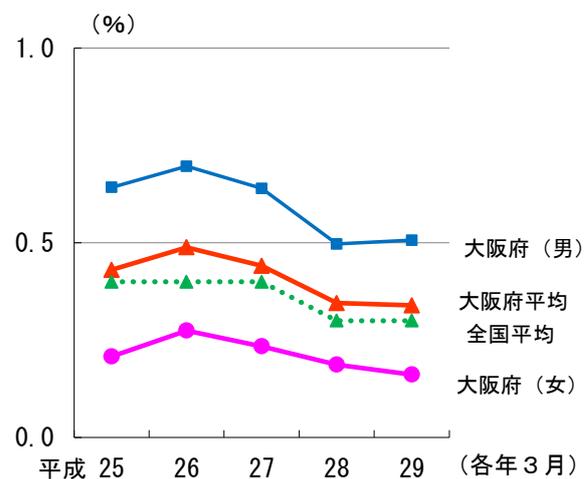
なお、大阪府は0.3%で、全国15番目となっており、全国平均の0.3%と同程度である。

[Ⅱ-1-3表・付表-6]

[Ⅱ-1-2図] 高等学校等進学率の推移



[Ⅱ-1-3図] 卒業者に占める就職者の割合の推移



2 義務教育学校

[II-2-1表] 主要指標の推移

区分	卒業者 総数	A 高等学校等進学者		B 専修学校 (高等課程) 進学者	C 専修学校 (一般課程)等 入学者		D 公共職業 能力開発 施設等 入学者	E 就職者	左記以外 の者	不詳・ 死亡の 者	Aのうち 他府県 への 進学者 (再掲)	F A、B、C、Dのうち 就職している者(再掲)				就職者 総数 (E+F)
		うち 通信制課程 を除く	専修学校 (一般課程)	専修学校 (一般課程)	各種学校	Aの うち	Bの うち	Cの うち				Dの うち				
平成 25 年3月	人
平成 26 年3月
平成 27 年3月
平成 28 年3月
平成 29 年3月	63	60	60	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
男	26	25	25	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女	37	35	35	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
国立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公立	63	60	60	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
私立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1 「A 高等学校等進学者」とは、高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校への進学者である。また、進学し、かつ就職した者を含んでいる。
2 「E 就職者」は、就職のみした者を計上している。A～Dのうち就職している者は、再掲欄Fに計上している。

(1) 卒業者総数

- ア 卒業者総数は63人である。
- イ 設置者別では、公立63人(構成比100%)である。
- ウ 男女別では、男子26人(構成比41.3%)、女子37人(同58.7%)である。
- エ 状況別内訳は、高等学校等進学者60人(構成比95.2%)、専修学校(一般課程)等入学者2人(同3.2%)、就職者1人(同1.6%)である。

[II-2-1表]

(2) 高等学校等進学者数

- ア 高等学校等進学者数は60人である。
- イ 男女別では、男子25人(構成比41.7%)、女子35人(同58.3%)である。

[II-2-1表]

3 高等学校（全日制・定時制）

[II-3-1表] 主要指標の推移

区分	卒業生総数	A 大学等進学者		B 専修学校(専門課程)進学者	C 専修学校(一般課程)等入学者		D 公共職業能力開発施設等入学者	E 就職者(左記A、B、C、Dを除く)		一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	不詳・死亡の者	F A、B、C、Dのうち就職している者(再掲)		就職者総数(E+F)
		うち通信制課程を除く	専修学校(一般課程)	各種学校	正規の職員等	正規の職員等でない者	正規の職員等	正規の職員等でない者	うち他府県への就職者						
平成25年3月	72,506	41,805	41,785	10,852	924	3,802	185	8,105	98	1,802	4,999	32	7	8,112	490
26	71,422	41,669	41,655	10,768	722	4,165	180	8,285	150	1,508	4,112	13	11	8,296	502
27	73,852	43,896	43,869	11,155	750	3,842	190	8,509	98	1,132	4,267	13	5	8,613	549
28	74,413	45,013	44,992	10,949	957	3,770	156	8,528	80	960	3,978	22	4	8,614	635
平成29年3月	75,858	45,292	45,264	11,410	601	3,954	133	8,801	131	923	4,581	32	-	8,932	651
男	37,344	21,496	21,483	4,212	395	2,717	114	5,378	63	285	2,674	10	-	5,441	486
女	38,514	23,796	23,781	7,198	206	1,237	19	3,423	68	638	1,907	22	-	3,491	165
全日制	74,712	45,154	45,131	11,276	590	3,947	125	8,409	100	791	4,291	29	-	8,509	636
定時制	1,146	138	133	134	11	7	8	392	31	132	290	3	-	423	15
国立	445	259	259	-	1	143	2	1	-	-	39	-	-	1	-
公立	44,378	22,845	22,821	8,193	327	1,832	113	7,469	77	751	2,754	17	-	7,546	465
(府立)	39,276	20,721	20,698	7,288	274	1,788	104	5,901	77	699	2,409	15	-	5,978	374
(市立)	5,102	2,124	2,123	905	53	44	9	1,568	-	52	345	2	-	1,568	91
私立	31,035	22,188	22,184	3,217	273	1,979	18	1,331	54	172	1,788	15	-	1,385	186

(注) 1 「A 大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校の専攻科、特別支援学校高等部の専攻科への進学者である。また、進学し、かつ就職した者を含んでいる。
 2 「E 就職者」は、就職のみした者を計上している。A～Dのうち就職している者は、再掲欄Fに計上している。
 3 「一時的な仕事に就いた者」とは雇用期間が1年未満又は雇用期間の長さにかかわらず短時間勤務の者である。

(1) 卒業生総数

- ア 卒業生総数は75,858人で、前年より1,445人(対前年1.9%)増加している。
- イ 設置者別では、国立445人(構成比0.6%)、公立44,378人(同58.5%)、私立31,035人(同40.9%)で、前年より国立は10人増加、公立は1,494人増加(府立は1,401人増加、市立は93人増加)、私立は59人減少している。
- ウ 男女別では、男子37,344人(構成比49.2%)、女子38,514人(同50.8%)で、前年より男子は179人増加、女子は1,266人増加している。
- エ 課程別では、全日制課程74,712人(構成比98.5%)、定時制課程1,146人(同1.5%)である。
- オ 状況別内訳は、大学等進学者45,292人(構成比59.7%)、専修学校(専門課程)進学者11,410人(同15.0%)、専修学校(一般課程)等入学者4,555人(同6.0%)、公共職業能力開発施設等入学者133人(同0.2%)、就職者8,932人(同11.8%)、一時的な仕事に就いた者923人(同1.2%)、左記以外の者4,581人(同6.0%)、不詳・死亡の者32人(同0.0%)である。
- カ 都道府県別では、東京都102,326人、大阪府75,858人、神奈川県66,400人の順である。

[II-3-1表・統計表84・付表-6]

(2) 大学等進学者

- ア 大学等進学者数は45,292人で、前年より279人(対前年0.6%)増加している。
- イ 設置者別では、国立259人(構成比0.6%)、公立22,845人(同50.4%)、私立22,188人(同49.0%)で、前年より国立は18人減少、公立は801人増加、私立は504人減少している。
- ウ 男女別では、男子21,496人(構成比47.5%)、女子23,796人(同52.5%)で、前年より男子は212人減少、女子は491人増加している。
- エ 大学等進学者数の内訳は、大学の学部40,791人(構成比90.1%)、短期大学の本科4,367人(同9.6%)、大学・短期大学の通信教育部28人(同0.1%)、大学・短期大学の別科5人(同0.0%)、高等学校専攻科101人(同0.2%)である。

オ 卒業学科別では、普通科 38,479 人(構成比 85.0%)、農業科 74 人(同 0.2%)、工業科 853 人(同 1.9%)、商業科 304 人(同 0.7%)、家庭科 17 人(同 0.0%)、看護科 169 人(同 0.4%)、福祉科 37 人(同 0.1%)、その他 3,828 人(同 8.5%)、総合学科 1,531 人(同 3.4%)である。

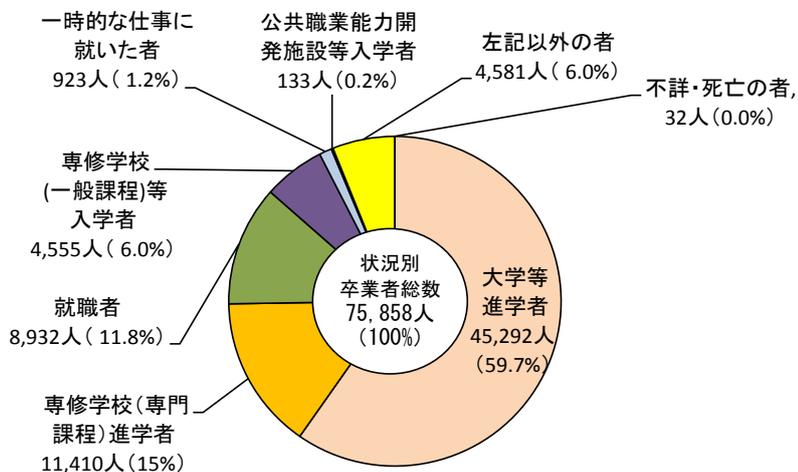
カ 都道府県別では、東京都 67,455 人、大阪府 45,292 人、神奈川県 40,703 人の順である。

[Ⅱ-3-1 表・Ⅱ-3-2 表・統計表 84・85・付表-6]

[Ⅱ-3-2 表] 大学等進学者数の内訳

区 分	総 数	大学（学部）		短期大学（本科）		大学・短期大学の通信教育部	大学・短期大学の別科	高等学校専攻科	特別支援学校の高等部専攻科		
		男	女	男	女						
平成 25 年3月	41,805	36,913	19,674	17,239	4,798	380	4,418	20	-	72	2
26	41,669	36,947	19,763	17,184	4,638	372	4,266	14	1	67	2
27	43,896	39,077	20,845	18,232	4,655	383	4,272	27	-	68	69
28	45,013	40,461	21,322	19,139	4,382	358	4,024	21	2	98	49
29	45,292	40,791	21,146	19,645	4,367	322	4,045	28	5	101	-

[Ⅱ-3-1 図] 状況別卒業生数の内訳



(3) 大学等進学率

ア 大学等進学率は 59.7%で、前年より 0.8 ポイント低下している。

イ 男女別では、男子 57.6%で、前年より 0.8 ポイント低下、女子 61.8%で、前年より 0.8 ポイント低下している。

ウ 卒業学科別では、普通科 63.8%、農業科 19.8%、工業科 20.4%、商業科 22.4%、家庭科 42.5%、看護科 94.9%、福祉科 27.2%、その他 70.3%、総合学科 40.0%である。

エ 都道府県別では、京都府 66.2%、東京都 65.9%、神奈川県 61.3%の順である。
 また、大阪府は 59.7%で全国 6 番目となっており、全国平均 54.7%を 5 ポイント上回っている。

[Ⅱ-3-3 表・Ⅱ-3-4 表・統計表 86・87]

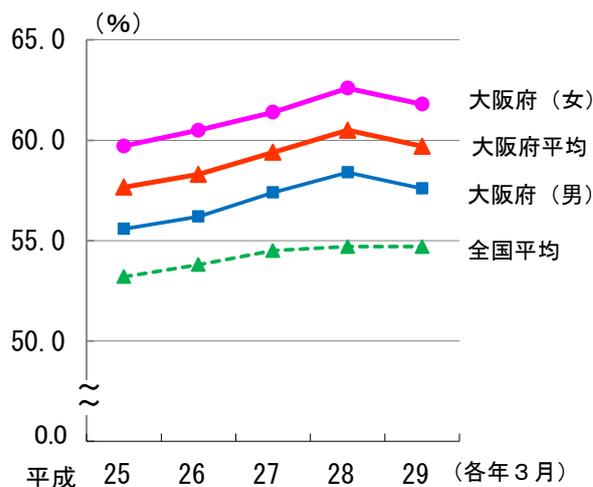
[Ⅱ-3-3 表] 大学等進学率・卒業者に占める就職者の割合

区 分	大 阪 府									全 国								
	進学率 (進学者/卒業生総数)			うち通信教育部を除く			卒業者に占める 就職者の割合 (就職者総数/卒業生総数)			進学率 (進学者/卒業生総数)			うち通信教育部を除く			卒業者に占める 就職者の割合 (就職者総数/卒業生総数)		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
平成 25 年3月	% 57.7 55.6 59.7 57.6 55.6 59.7 11.2 13.6 8.8									% 53.2 50.9 55.5 53.1 50.8 55.5 17.0 20.3 13.6								
26	58.3 56.2 60.5 58.3 56.2 60.5 11.6 14.4 8.8									53.8 51.5 56.1 53.7 51.5 56.1 17.5 21.1 13.9								
27	59.4 57.4 61.4 59.4 57.4 61.4 11.7 14.6 8.7									54.5 52.1 56.9 54.4 52.1 56.8 17.8 21.5 14.1								
28	60.5 58.4 62.6 60.5 58.4 62.5 11.6 14.5 8.7									54.7 52.2 57.2 54.7 52.2 57.2 17.9 21.7 14.1								
平成 29 年3月	59.7 57.6 61.8 59.7 57.5 61.7 11.8 14.6 9.1									54.7 52.1 57.3 54.7 52.1 57.3 17.8 21.5 14.0								
国立	58.2 48.6 67.7 58.2 48.6 67.7 0.2 - 0.4									63.6 56.9 71.0 63.6 56.8 71.0 0.3 0.3 0.4								
公立	51.5 48.2 54.3 51.4 48.2 54.3 17.0 22.1 12.5									50.0 47.3 52.8 50.0 47.3 52.7 21.3 26.1 16.6								
私立	71.5 69.6 73.6 71.5 69.6 73.6 4.5 5.1 3.7									64.7 62.3 67.3 64.7 62.3 67.3 10.4 12.0 8.6								

[Ⅱ-3-4 表] 全国及び都道府県別大学等進学率

順 位	都道府県	率
		%
	全国平均	54.7
1	京 都 府	66.2
2	東 京 都	65.9
3	神 奈 川 県	61.3
4	兵 庫 県	60.7
4	広 島 県	60.7
6	大 阪 府	59.7
⋮		
43	岩 手 県	43.6
44	山 口 県	43.5
45	鹿 児 島 県	43.2
46	鳥 取 県	42.3
47	沖 縄 県	39.5

[Ⅱ-3-2 図] 大学等進学率の推移



(4) 大学(学部)・短期大学(本科)入学志願者数

ア 大学(学部)・短期大学(本科)へ入学を志願した者は 51,417 人で、前年より 728 人(対前年 1.4%)増加し、本年 3 月卒業者に占める割合は 67.8%である。

なお、全国では 655,749 人で、前年より 10,118 人(対前年 1.6%)増加している。

イ 男女別では、男子 25,749 人(構成比 50.1%)、女子 25,668 人(同 49.9%)で、本年 3 月卒業生のうち、男子の 69.0%、女子の 66.6%が入学志願している。

ウ 過年度卒業生の入学志願者数は 5,727 人で、前年より 877 人(対前年△13.3%)減少している。

そのうち、前年 3 月の卒業生は 4,744 人で、前年より 827 人(対前年△14.8%)減少している。

エ 過年度卒業生を含む入学志願者の総数は 57,144 人で、前年より 149 人(対前年△0.3%)減少している。

[Ⅱ-3-1 表・Ⅱ-3-5 表]

[Ⅱ-3-5 表]

大学（学部）・短期大学（本科）への入学を志願した者

年 度	本年3月卒業者の入学志願者					過年度卒業者の入学志願者					全 国		
	A 総 数		B 大学（学部） 短期大学（本科） 進学者	A-B 入学できな かった者	B/A 入学率	総 数		前年3月 卒業者		前々年3月 以前卒業者		本年3月卒業者 の入学志願者	対前年 増減率
	人	%				人	%	人	%	人	%		
平成 25	48,887	6.6	41,711	7,176	85.3	6,131	△7.9	5,051	△10.2	1,080	5.2	656,468	3.0
26	48,195	△1.4	41,585	6,610	86.3	7,562	23.3	6,370	26.1	1,192	10.4	630,962	△3.9
27	50,143	4.0	43,732	6,411	87.2	7,483	△1.0	6,153	△3.4	1,330	11.6	645,314	2.3
28	50,689	1.1	44,843	5,846	88.5	6,604	△11.7	5,571	△9.5	1,033	△22.3	645,631	0.0
平成 29	51,417	1.4	45,158	6,259	87.8	5,727	△13.3	4,744	△14.8	983	△4.8	655,749	1.6
男	25,749	0.1	21,468	4,281	83.4	4,159	△11.6	3,411	△13.3	748	△3.1	329,519	1.7
女	25,668	2.8	23,690	1,978	92.3	1,568	△17.5	1,333	△18.7	235	△10.0	326,230	1.4

(注) 本表は入学志願者の実数を表したもので、同一人物が複数の学校、学部、学科に志願した場合であっても一人として数えている。
(通信教育部等は含まない)

(5) 専修学校（専門課程）進学者

ア 専修学校（専門課程）進学者は 11,410 人で、前年より 461 人(対前年 4.2%)増加している。
イ 都道府県別では、東京都 12,040 人、大阪府 11,410 人、神奈川県 10,534 人の順である。

[Ⅱ-3-1 表・付表-6]

(6) 専修学校（一般課程）等入学者

ア 専修学校（一般課程）等入学者は 4,555 人で、前年より 172 人(対前年△3.6%)減少している。
イ 入学者の内訳は専修学校（一般課程）601 人(構成比 13.2%)で、各種学校 3,954 人(同 86.8%)である。
ウ 都道府県別では、東京都 5,987 人、大阪府 4,555 人、愛知県 4,033 人の順である。

[Ⅱ-3-1 表・付表-6]

(7) 公共職業能力開発施設等入学者

公共職業能力開発施設等入学者は 133 人で、前年より 23 人(対前年△14.7%)減少している。

[Ⅱ-3-1 表]

(8) 就職者総数

ア 就職者総数は 8,932 人で、前年より 318 人(対前年 3.7%)増加している。

就職者総数の内訳は、就職者 8,932 人で、大学等進学者・専修学校（専門課程）進学者・専修学校（一般課程）等入学者・公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者 0 人である。

また、就職者総数のうち正規の職員等は 8,801 人(構成比 98.5%)、正規の職員等でない者は 131 人(同 1.5%)である。

イ 設置者別では、国立 1 人(構成比 0.0%)、公立 7,546 人(同 84.5%)、私立 1,385 人(同 15.5%)で、前年より国立は 1 人増加、公立は 247 人増加、私立は 70 人増加している。

ウ 男女別では、男子 5,441 人(構成比 60.9%)、女子 3,491 人(同 39.1%)で、前年より男子は 62 人増加、女子は 256 人増加している。

エ 産業別では、「製造業」3,051 人(構成比 34.2%)、「卸売業、小売業」1,415 人(同 15.8%)、「運輸業、郵便業」754 人(同 8.4%)の順に多い。

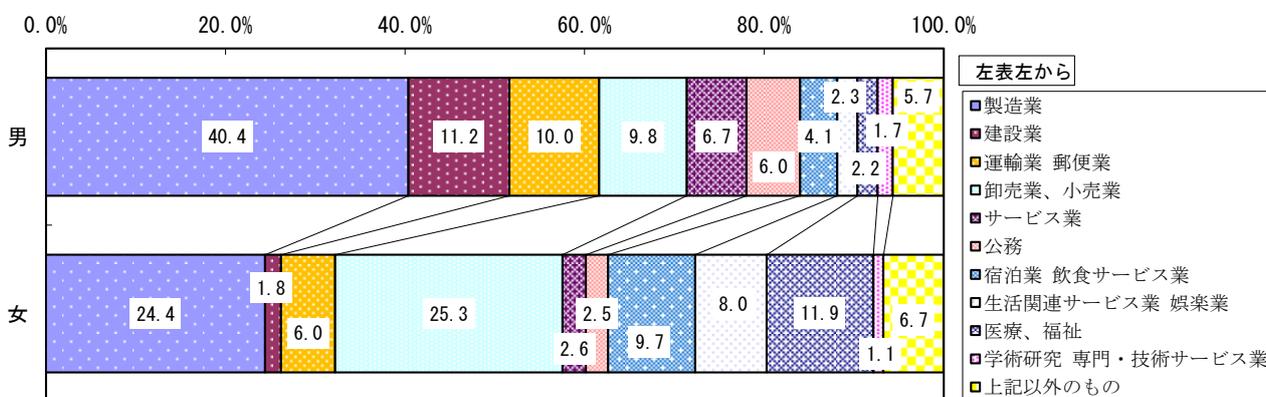
また、男子では、「製造業」が 2,198 人と最も多く、男子就職者総数の 40.4%を占めており、女子では、「卸売業、小売業」が 884 人と最も多く、女子就職者総数の 25.3%を占めている。

カ 職業別では、「生産工程従事者」3,054 人(構成比 34.2%)、「サービス職業従事者」1,347 人(同 15.1%)、「販売従事者」1,191 人(同 13.3%)の順に多い。

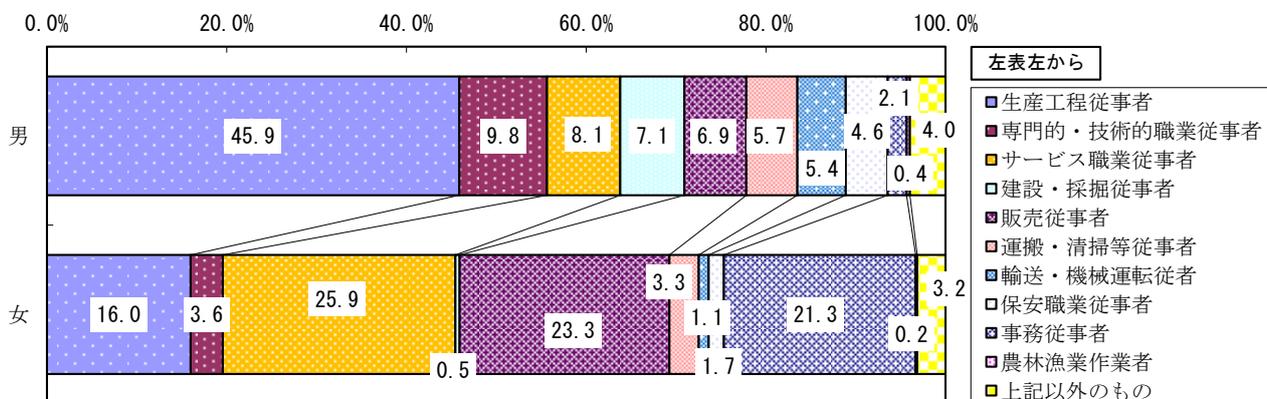
また、男子では、「生産工程従事者」が 2,496 人と最も多く、男子就職者総数の 45.9%を占めており、女子では、「サービス職業従事者」が 904 人と最も多く、女子就職者総数の 25.9%を占めている。

[II-3-1 表・II-3-3 図・II-3-4 図・統計表 84・88・90]

[II-3-3 図] 男女別・産業別就職者の割合



[II-3-4 図] 男女別・職業別就職者の割合

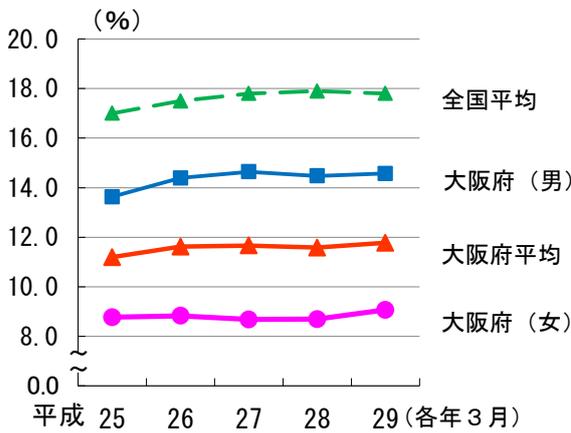


(9) 卒業者に占める就職者の割合

- ア 卒業者に占める就職者の割合は11.8%で前年より0.2ポイント上昇している。
- イ 男女別では、男子14.6%、女子9.1%で、男子は前年より0.1ポイント上昇、女子は前年より0.4ポイント上昇している。
- ウ 都道府県別では、佐賀県32.8%、青森県32.0%、秋田県・山口県30.4%の順である。
また、大阪府は11.8%で全国43番目となっており、全国平均17.8%を6.0ポイント下回っている。
- エ 大阪府外への就職者数は651人で、就職者総数の7.3%を占めている。
内訳は、近畿地方295人(構成比45.3%)、関東地方182人(同28.0%)、中部地方60人(同9.2%)の順に多い。

[Ⅱ-3-3表・Ⅱ-3-6表・Ⅱ-3-7表・Ⅱ-3-5図]

[Ⅱ-3-5図] 卒業者に占める就職者の割合の推移



[Ⅱ-3-6表] 全国及び都道府県別 卒業者に占める就職者の割合

順位	都道府県	率 (%)
	全国平均	17.8
1	佐賀県	32.8
2	青森県	32.0
3	秋田県	30.4
3	山口県	30.4
5	岩手県	30.1
⋮		
43	大阪府	11.8
44	奈良県	11.6
45	京都府	8.7
46	神奈川県	8.6
47	東京都	6.7

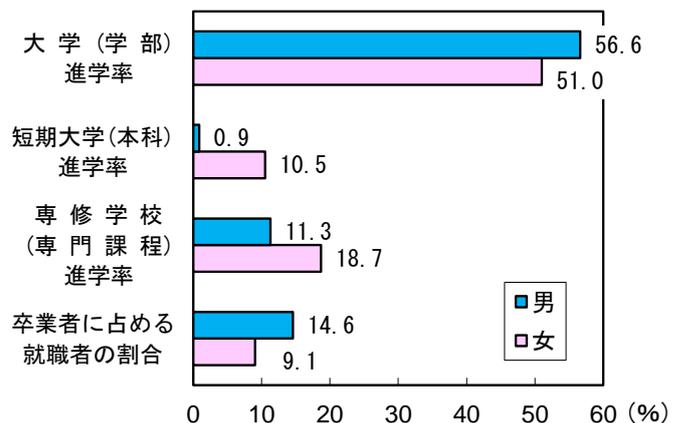
(注) 進学就職者等を含む。

[Ⅱ-3-7表] 大阪府外への就職者数

地方別	就職者数	構成比 (%)
総数	651	100.0
北海道	5	0.8
東北	-	-
関東	182	28.0
中部	60	9.2
近畿	295	45.3
中国	20	3.1
四国	5	0.8
九州・沖縄	16	2.5
その他	68	10.4

(注) 進学就職者等を含む。

[Ⅱ-3-6図] 男女別大学等進学率及び 卒業者に占める就職者の割合



4 高等学校（通信制）

[Ⅱ-4-1 表] 主要指標の推移

年度間	卒業生 総数	A 大学等進学者		B 専修学校 (専門課程) 進学者	C 専修学校 (一般課程)等 入学者		D 公共職業 能力開発 施設等 入学者	E 就職者	左記以外 の者	不詳・ 死亡 の者	F A、B、C、Dのうち 就職している者(再掲)				就職者 総数 (E+F)
		うち 通信教育部 を除く	専修学校 (一般課程)		各種学校	Aの うち					Bの うち	Cの うち	Dの うち		
平成 24	4,871	740	727	1,078	13	50	43	761	2,116	70	-	-	-	-	761
25	5,004	772	755	1,023	12	49	29	876	2,236	7	4	-	-	-	880
26	5,053	766	749	1,064	52	121	61	1,038	1,914	37	-	-	-	-	1,038
27	4,757	796	783	1,052	40	71	70	1,102	1,626	-	-	-	-	-	1,102
平成 28	5,233	853	837	1,090	3	65	59	1,171	1,991	1	-	-	-	-	1,171
男	2,794	473	466	604	-	39	42	696	939	1	-	-	-	-	696
女	2,439	380	371	486	3	26	17	475	1,052	-	-	-	-	-	475
国立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公立	371	28	24	34	1	-	3	65	240	-	-	-	-	-	65
私立	4,862	825	813	1,056	2	65	56	1,106	1,751	1	-	-	-	-	1,106

(注) 1 「A 大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校等の専攻科への進学者である。また、進学し、かつ就職した者を含んでいる。
2 「E 就職者」は、就職のみした者を計上している。A～Dのうち就職している者は、再掲欄Fに計上している。

(1) 卒業生総数

- ア 卒業生総数は5,233人で、前年度間より476人(対前年度間10.0%)増加している。
- イ 設置者別では、公立371人(構成比7.1%)、私立4,862人(同92.9%)で、前年度間より公立は47人増加、私立は429人増加している。
- ウ 男女別では、男子2,794人(構成比53.4%)、女子2,439人(同46.6%)で、前年度間より男子は213人増加、女子は263人増加している。
- エ 状況別内訳は、大学等進学者853人(構成比16.3%)、専修学校(専門課程)進学者1,090人(同20.8%)、専修学校(一般課程)等入学者68人(同1.3%)、公共職業能力開発施設等入学者59人(同1.1%)、就職者1,171人(同22.4%)、左記以外の者1,991人(同38.0%)である。

[Ⅱ-4-1 表・統計表 91]

(2) 大学等進学者

- ア 大学等進学者数は853人で、前年度間より57人(対前年度間7.2%)増加している。
- イ 設置者別では、公立28人(構成比3.3%)、私立825人(同96.7%)で、前年度間より公立は1人減少、私立は58人増加している。
- ウ 男女別では、男子473人(構成比55.5%)、女子380人(同44.5%)で、前年度間より男子は19人増加、女子は38人増加している。
- エ 大学等進学者数の内訳は、大学(学部)705人(構成比82.6%)、短期大学(本科)132人(同15.5%)、大学・短期大学の通信教育部及び放送大学16人(同1.9%)である。

[Ⅱ-4-1 表・統計表 91]

(3) 大学等進学率

- ア 大学等進学率は16.3%で、前年度間より0.4ポイント低下している。
- イ 男女別では、男子16.9%、女子15.6%で、前年度間より男子は0.7ポイント低下、女子は0.1ポイント低下している。

[Ⅱ-4-2 表]

(4) 専修学校(専門課程)進学者

ア 専修学校(専門課程)進学者数は1,090人で、前年度間より38人(対前年度間3.6%)増加している。

イ 男女別では、男子604人(構成比55.4%)、女子486人(同44.6%)で、前年度間より男子は14人増加、女子は24人増加している。

[Ⅱ-4-1表・統計表91]

(5) 専修学校(一般課程)等入学者

ア 専修学校(一般課程)等入学者数は68人で、前年度間より43人(対前年度間△38.7%)減少している。

イ 入学者の内訳は専修学校(一般課程)3人で、各種学校65人である。

[Ⅱ-4-1表]

(6) 公共職業能力開発施設等入学者

公共職業能力開発施設等入学者数は59人で、前年度間より11人(対前年度間△15.7%)減少している。

[Ⅱ-4-1表]

(7) 就職者総数

ア 就職者総数は1,171人で、前年度間より69人(対前年度間6.3%)増加している。

イ 男女別では、男子696人(構成比59.4%)、女子475人(同40.6%)で、前年度間より男子は56人増加、女子は13人増加している。

[Ⅱ-4-1表・統計表91]

(8) 卒業者に占める就職者の割合

ア 卒業者に占める就職者の割合は22.4%で、前年度間より0.8ポイント低下している。

イ 男女別では、男子24.9%、女子19.5%で、前年度間より男子は0.1ポイント上昇、女子は1.8ポイント低下している。

[Ⅱ-4-2表・統計表91]

[Ⅱ-4-2表] 大学等進学率・卒業者に占める就職者の割合

年度間	進学率			卒業者に占める就職者の割合		
	総数	男	女	総数	男	女
	%					
平成 24	15.2	14.2	16.4	15.6	15.8	15.5
25	15.4	15.7	15.1	17.6	19.8	15.0
26	15.2	15.1	15.2	20.5	23.4	17.2
27	16.7	17.6	15.7	23.2	24.8	21.2
28	16.3	16.9	15.6	22.4	24.9	19.5

5 中等教育学校

[Ⅱ-5-1表] 主要指標の推移(前期課程)

区分	修了者 総数	A 高等学校等 進学者		B 専修学校 (高等課程) 進学者	C 専修学校 (一般課程)等 入学者		D 公共職業 能力開発 施設等 入学者	E 就職者	左記以外 の者	不詳・ 死亡 の者	Aのうち 他府県 への 進学者	F A、B、C、Dのうち 就職している者(再掲)				就職者総数 (E+F)
		うち中等 教育学校 後期課程	専修学校 (一般課程)		各種学校	Aの うち						Bの うち	Cの うち	Dの うち		
				人			人	人	人	人	人				人	人
平成 25 年3月	148	147	133	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
26	127	126	114	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
27	116	116	110	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
28	135	134	128	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平成 29 年3月	116	116	108	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
男	76	76	74	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
女	40	40	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
国立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
私立	116	116	108	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 1 「A 高等学校等進学者」とは、高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校への進学者である。また、進学し、かつ就職した者を含んでいる。
2 「E 就職者」は、就職のみした者を計上している。A～Dのうち就職している者は、再掲欄Fに計上している。

(1) 前期課程修了者総数

- ア 前期課程修了者数は116人で、前年より19人(対前年△14.1%)減少している。
イ 男女別では、男子76人(構成比65.5%)、女子40人(同34.5%)である。

[Ⅱ-5-1表]

(2) 高等学校等進学者

- ア 高等学校等進学者数は116人で、前年より18人(対前年△13.4%)減少している。
イ 高等学校等進学者のうち108人(構成比93.1%)が中等教育学校後期課程へ進学している。

[Ⅱ-5-1表]

[Ⅱ-5-2表] 主要指標の推移(後期課程)

区分	卒業者 総数	A 大学等進学者		B 専修学校 (専門課程) 進学者	C 専修学校 (一般課程)等 入学者		D 公共職業 能力開発 施設等 入学者	E 就職者 (左記A、B、C、Dを 除く)		一時的な 仕事に 就いた者	左記以外 の者	不詳・ 死亡 の者	F A、B、C、 Dのうち就職 している者 (再掲)		就職者総数 (E+F)
		うち 通信教育部 を除く	専修学校 (一般課程)		各種学校	正規の 職員等		正規の 職員等 でない 者	正規の 職員等				正規 の職員 等でない 者		
				人			人			人	人	人		人	人
平成 25 年3月	115	92	92	-	2	9	-	-	-	-	12	-	-	-	-
26	115	95	95	2	16	-	-	1	-	-	1	-	-	-	1
27	119	94	94	-	4	-	-	-	-	-	21	-	-	-	-
28	129	103	103	4	16	-	1	3	-	-	2	-	-	-	3
平成 29 年3月	109	92	92	3	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-
男	75	63	63	2	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-
女	34	29	29	1	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
国立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
公立	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
私立	109	92	92	3	-	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-

(注) 1 「A 大学等進学者」とは、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校の専攻科、特別支援学校高等部の専攻科への進学者である。また、進学し、かつ就職した者を含んでいる。
2 「E 就職者」は、就職のみした者を計上している。A～Dのうち就職している者は、再掲欄Fに計上している。
3 「一時的な仕事に就いた者」とは雇用期間が1年未満又は雇用期間の長さにかかわらず短時間勤務の者である。

(3) 後期課程卒業生総数

- ア 後期課程卒業生数は109人で、前年より20人(対前年△15.5%)減少している。
イ 男女別では、男子75人(構成比68.8%)、女子34人(同31.2%)である。

[Ⅱ-5-2表]

(4) 大学等進学者

大学等進学者数は92人で、前年より11人(対前年△10.7%)減少している。

[Ⅱ-5-2表]

6 特別支援学校

[II-6-1表] 主要指標の推移

区分	A 卒業者 総数	B 進学者	C 専修 学校等 入学者	D 公共職業 能力開発 施設等 入学者	E 就職者	F 左記以外 の者	不詳・ 死亡 の者	G B、C、Dのうち 就職している者 (再掲)			Fのうち 社会福祉 施設等 入(通)所 者数 (再掲)	進学率 (B/A× 100)	卒業者に占 める就職者 の割合 ([E+ G]/A× 100)
								Bの うち	Cの うち	Dの うち			
中 学 部	人											%	
平成 25 年3月	719	715	1	-	-	3	-	-	-	-	-	99.4	-
26	735	723	5	-	1	5	1	-	-	-	2	98.4	0.1
27	782	776	3	-	1	2	-	-	-	-	1	99.2	0.1
28	836	826	7	-	1	2	-	-	-	-	-	98.8	0.1
29	881	866	9	-	2	4	-	-	-	-	-	98.3	0.2
高 等 部	人											%	
平成 25 年3月	1,287	17	3	61	258	946	2	-	-	-	891	1.3	20.0
26	1,261	18	4	52	262	921	4	-	-	-	893	1.4	20.8
27	1,278	20	4	45	287	920	2	-	-	-	873	1.6	22.5
28	1,381	28	6	35	298	1,006	8	-	-	-	913	2.0	21.6
29	1,340	21	1	40	311	958	9	-	-	-	865	1.6	23.2

- (注) 1 「B 進学者」とは、中学部においては、高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校への進学者である。
高等部においては、大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校の専攻科及び特別支援学校高等部の専攻科への進学者である。また、進学し、かつ就職した者を含む。
- 2 「E 就職者」は、就職のみした者を計上している。B、C、Dのうち就職している者は、再掲欄Gに計上している。

(1) 中学部卒業者

- ア 卒業者総数は881人で、前年より45人(対前年5.4%)増加している。
- イ 進学者(高等学校等)は866人で、前年より40人(対前年4.8%)増加している。
進学者の内訳は、高等学校(本科)15人、特別支援学校高等部(本科・別科)851人である。
- ウ 進学率は98.3%で、前年より0.5ポイント低下している。

[II-6-1表・統計表92]

(2) 高等部卒業者

- ア 卒業者総数は1,340人で、前年より41人(対前年△3.0%)減少している。
- イ 進学者(大学等)は21人で、前年より7人(対前年△25.0%)減少している。
進学者の内訳は、大学(学部)9人、特別支援学校高等部(専攻科)12人である。
- ウ 進学率は1.6%で、前年より0.5ポイント低下している。
- エ 専修学校等入学者は1人、公共職業能力開発施設等への入学者は40人である。
- オ 就職者総数は311人で、前年より13人(対前年4.4%)増加している。また、卒業者に占める就職者の割合は23.2%で、前年より1.6ポイント上昇している。
- カ 左記以外の者は958人で、そのうち865人が社会福祉施設等への入(通)所者である。

[II-6-1表・統計表92]